NISEの情報普及活動

● セミナー等を通じた情報普及

特別支援教育推進セミナー

全国を地区ブロックに分け、ブロック内の特別支援教育の理解啓発を図るための特別支援教育推進セミナーを年間３回開催しています。

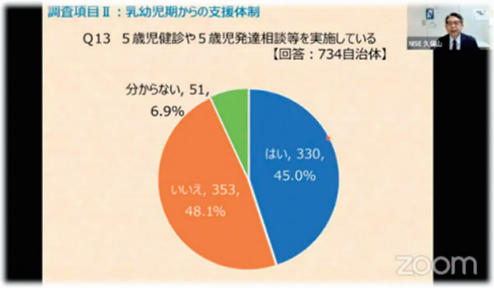
令和４年度は、関東甲信越ブロック、東海・北陸ブロック、近畿ブロックを対象に開催し、各地域の課題や必要としている情報を把握し、各関係団体等と連携して、特別支援教育等に関する有益な情報を提供し、ブロック内の交流促進や関係構築を図ります。

特別支援教育推進セミナー
オンライン配信の様子（令和３年撮影）

研究所セミナー

インクルーシブ教育の進展に向けて、令和４年度に NISE で実施した研究や特別支援教育の重要課題についての報告や講演などを行います。

期　日：令和５年３月４日（土）
会　場：一橋大学一橋講堂
　　（東京都千代田区）



研究所セミナー分科会の様子（令和３年度）

研究所セミナー開会式の様子（令和３年度）

※ 新型コロナウイルス感染症対応のため、開催期日、会場、開催方法を変更する場合もあります。

詳しくはこちら→
NISE　Web サイト ＞ 研究所セミナー
https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_seminar

世界自閉症啓発デー関連事業

毎年４月２日は国連で定められた世界自閉症啓発デーです。世界自閉症啓発デーに関連するイベント等を関係機関との共催で毎年開催しています。

詳しくはこちら→
世界自閉症啓発デー公式サイト
http://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/

● Web サイトを通じた情報普及

NISE では、特別支援教育全般に関する情報をはじめ、インクルーシブ教育システム構築に関する情報、発達障害に関する情報、教材や支援機器の実践事例等、様々なニーズに応じた形で Web サイトを通じて用意しており、特別支援教育の関係者はもちろん、広く多くの方を対象とした情報提供を行っています。

発達障害教育推進センター Web サイト、発達障害ナビポータル

発達障害教育推進センターは、全ての国民が発達障害を理解し、共に手を携える共生社会を目指した理解啓発を目的として、Web サイト等を通じて広く情報普及活動に取り組んでいます。

また、発達障害のあるご本人やご家族に向けた情報を中心に、その暮らしを支える教育、医療、保健、福祉、労働の各分野の情報を発信する国のサイト「発達障害ナビポータル」を国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センターと共同で運営しています。

発達障害教育推進センター

発達障害ナビポータル

詳しくはこちら→

発達障害教育推進センター　Web サイト
http://cpedd.nise.go.jp/

発達障害ナビポータル
https://hattatsu.go.jp/

インクルーシブ教育システム推進センター Web サイト

インクルーシブ教育システム推進センターの Web サイトでは、インクルーシブ教育システム構築を一層推進するために、本センターが取り組んでいる業務について情報提供をしています。

◆ Web サイトを通じて提供している情報の主な内容

・インクルーシブ教育システムに関する基礎知識
・地域支援事業に参画した自治体の実施報告
・諸外国の最新情報と国際交流に関する情報
・インクルDB（合理的配慮の実践事例等）と活用方法

詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム推進センター　Web サイト
https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/inclusive_center

特別支援教育教材ポータルサイト（支援教材ポータル）

平成 25 年 8 月、文部科学省が設置した「障害のある児童生徒の教材の充実に関する検討会」による報告において、国等の役割として、「障害の状態や特性に応じた教材や支援機器、指導方法、活用事例等に関する全国レベルで情報交換するためのデータベースの作成」が示されました。

これを受けて、NISE では、教材・支援機器の活用に関する実践事例や関連情報を広く提供するために、「特別支援教育教材ポータルサイト」を、平成 27 年 3 月から運用しています。

詳しくはこちら→

特別支援教育教材ポータルサイト
http://kyozai.nise.go.jp/

● 研究所の展示室・演習室

発達障害教育推進センター展示室

発達障害に関する理解の促進、適切な対応や支援の充実を目的として、発達障害に関する基本的な理解、対応や支援に関するパネル展示、教材・教具や支援ツール、参考図書等の紹介を行っています。発達障害の特性を体験的に学ぶコーナーもあります。

教育支援機器等展示室［ｉライブラリー］

ｉライブラリーは、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウエアの展示室です。

主に、学校で利用可能な市販品を障害種ごとにコーナを設け、説明パネル等を使ってわかりやすく紹介しています。

詳しくはこちら→

ｉライブラリー　Web サイト
http://forum.nise.go.jp/ilibrary

ICT 活用実践演習室［あしたの教室（通称）］

あしたの教室（通称）では、GIGA スクール構想による 1 人 1 台のタブレット型端末をはじめとする ICT 機器を活用した指導方法や、教室における合理的配慮の可能性を体験的に学ぶことができます。

この教室では、教員研修等で模擬授業等の演習（遠隔による配信を含む。）を行うことが可能です。研究所がこれらの体験的な学びを通して得られる知見を整理して発信することや、特別支援教育に役立つ基礎的研究活動の研究設備としての機能を担っています。

● 図書室

NISE の図書室では、特別支援教育に関する国内外の図書等を収集・整理・保存し、閲覧、文献複写等のサービスを行っています。

特別支援教育の専門書を中心とする図書約 80,000 冊、学術雑誌等の逐次刊行物約 2,000 種類のほか、全国の特別支援教育関係機関が発行する研究・実践報告書など約 30,000 冊の資料を所蔵し、これらの蔵書目録をインターネット上で公開しています。

NISE の図書室はどなたでも利用できます。ご利用の際は、Web サイトの専用フォーム、メール又は FAX にて事前連絡をお願いします。

メール：a-tosho@nise.go.jp

FAX：046-839-6939

特色ある所蔵資料

名　称	内　容
研修成果報告書	NISE が実施する特別支援教育専門研修の受講者が、修了時に約 2 ヶ月間の研修成果をまとめた研修レポートをはじめ、NISE 創設以来の研修成果報告書を保管しています。
特別支援教育関係機関刊行物	文部科学省発行資料や、全国の特別支援教育関係機関が発行した研究・実践成果報告書等の刊行物を網羅的に収集し、保管しています。
辻村文庫	NISE 初代所長である故・辻村泰男氏の旧蔵書のうち、ご遺族より寄贈していただいた特別支援教育関係資料約 500 冊を、「辻村文庫」として別置し、保管しています。

詳しくはこちら→　**NISE　Web サイト ＞ 図書室の利用**
https://www.nise.go.jp/nc/library

● 研究所公開

NISE にある情報普及のための施設を見学できます。
体験型の展示を通し研究成果等を紹介しています。

会　場：国立特別支援教育総合研究所
（神奈川県横須賀市）

研究所公開の様子（令和元年 11 月撮影）

詳しくはこちら→　**NISE　Web サイト ＞ 研究所公開**
https://www.nise.go.jp/nc/laboratory_release